

福井大学研究シーズデータ

名前・学部・学科等	工学部・情報メディア工学科 都司達夫				
研究情報の分類	シーズ 特許 新製品 分析/解析 調査				
研究分野の分類	11	以下の18項目から一つ選び番号を左欄に記入する。 1.物理系 2.エネルギー系 3.化学系 4.バイオ系 5.環境系 6.海洋・宇宙系 7.交通系 8.機械系 9.材料系 10.電子・電気系 11.情報系 12.建築・建設系 13.医学系 14.健康・保険系 15.看護・福祉系 16.農業・林業系 17.水産・畜産系 18.その他			
重点研究分野への該当	I T ナノ バイオ 環境・エネルギー その他				
キーワード(5個以内)	電子辞書	X M L	高速検索	仮想化技術	
研究情報の名称	仮想電子辞書システムの設計と構築				
<p>概要 現在、電子辞書の出版は記憶メディアの大容量化と低廉化により、その多様性を増してきている。本来辞書には極めて豊富で多角的な情報が内包されており、これらの情報は「辞書の文法」に従って構造的に記述されている。しかし入手で辞書を引くとき、その構造や配列が固定であるために辞書が潜在的に有する豊富な情報を十分利用することが出来ない。そこで、辞書の持つ情報を有効に利用するためには、辞書の固定構造による強制から解放して、使用者のニーズにかなう情報を提示できる手段が必要である。本研究では、母体とする複数の辞書をその論理構造にしたがって構成要素に分解し、ユーザが必要な項目のみを自由に組み合わせて新たに定義できる「仮想電子辞書」の概念を提案し、プロトタイプシステムを作成する。</p> <p>新規性 現在、多種類の辞書を内蔵した市販電子辞書システムが販売されている。その相互検索機能を使えば、複数辞書にまたがった場合の検索操作性は向上するものの、個々の辞書を意識して、切り替えるといった操作が必要である。本研究では、複数の辞書からユーザの好みの仮想辞書を作り出すことができ、切り替えを必要とせず、これを単一の辞書として操作することが可能である。このような考えに基づく電子辞書システムは存在しない。</p> <p>応用例 語学学習者向け、辞書編集者向けシステム。辞書実体はXMLで表現されている。他の一般のXML文書についても、ここでの考え方と方法を適用することが可能である。</p>					
<p>社会還元までのチャート</p> 					
関連している企業・大学・団体等					
関連する特許1件					
関連する論文1編	近藤 幹大, 野村 智彦, 今井 健一, 都司 達夫, 宝珍 輝尚, 樋口 健: XML による仮想電子辞書の設計と構築, 電子情報通信学会 第14回データ工学ワークショップ 論文番号 8A-4 pp.351-356 2003.				